



昨年10月、さいたま市にオープン。手前右は手作業だけで大きな力が出せるダイヤル式刻印機

山田マシンツール

マーキングの悩み「すべて解決します」

「来ていただいたお客様さんの決断はホントに早い。実演を見てすぐ『これで十分だよ』ってね」

刻印機・装置メーカー

の山田マシンツールの秋

山隆嗣マーケティングシステ

ム事業部次長はそう笑

みをこぼす。同社が昨年

10月、同事業部内(さい

たま市)にオープンした

ショールームは同社製刻

印機装置のほか、協力会

社のインクジェットプ

リター、電解マーカ、高

速押印機なども揃える。持ち込んだサンプルをその場で加工することができ、品質やスピード、作業性を含め「マーキングに関する疑問・悩みならすべて解決できる」(同)のが特徴だ。

トレーサビリティや品質管理が手軽に行える

とあって利用者は徐々に

増え、この1年間で約

200社が訪れた。レー

ザーマーカから刻印機

への切り替えが近年進ん

でいることもあり、ショールームを訪れた企業の実

に9割が受注に至るとい

う。

「レーザーマーカだと5

と5百万円ほどするう

え、周辺装置を含めると

1千万円を超えることも

ある。刻印機ならその投

資コストが何十分の1で

済む」

価格的なメリットだけ

でなく、エアースタイラ

スマーカー(エアーパー

なら1秒間に3ミリの文

字で10字刻める高速性

は、レーザー式と比べて

も遜色ない。自動車業界

向け機器やそれを含む

システムが同社の主力だ

が、電気やエアをまっ

たく使わないダイヤル式

刻印機や簡易式刻印機

も魅力。最大500キログ

ラムの力を出せるダイヤ

ル式はステンレス材も扱

え、トグル機構(人力程

度の入力で大きな出力が

得られる倍力機構)によ

り使う人を選ばず同じ

深さで連続して刻印でき

る。輸入もので同様の機

械があるが深さにバラツ

キがあり、ステンレスは

まず打てない」。

最近では銀座にある高級

靴メーカー(革タグへの

ホットスタンプ)や建設

会社(盗難を防ぐための

建設資材への自社マーク

の刻印)などからも受注

し、医療向けも睨む。近

くこのショールームで商

社向け説明会を月に数

回開く予定という。